



紫雲児の心

学校では、生徒や保護者、職員のアンケート、各種調査などを基に取組を評価し、改善策を立てて次の取組へとつなげています。

12月に実施した第2回生徒・保護者アンケートの結果概要をお知らせします。アンケート結果をもとに、職員で2学期の取組を振り返り、今後の取組について確認をしました。2月14日（金）に、学校評議員会兼学校関係者評価委員会で結果を説明し、学校評議員の皆様からもご意見をいただきました。これを受けて、次年度に向けた計画を作成し、教育活動の充実を図っていきます。

令和6年度第2回学校評価 生徒・保護者アンケート集計結果より (抜粋)



学習について

授業を大切にしている生徒が増加しました

<生徒アンケートの結果から>


- 「授業を大切にし、わかるように努力した」
今年度第1回同様に90%以上の生徒が肯定的評価です。どの学年も、4の「あてはまる」と回答した割合が半数を越えています。特に2年生は、4の「あてはまる」と回答した割合が第1回より17%増加しました。中学校卒業後の進路学習も始まり、授業に真剣に取り組もうという意識の高まりを感じます。
- 「学習タイムではきちんと学習に取り組むことができた」
各学年で用意した課題に取り組んだり、自分で受験対策の教材や学習塾の教材を用意して取り組んだり、時間を有効に使うとする生徒の姿が見られました。
- 「毎日、1時間以上、家庭学習（宿題・自学・塾）を実践した」
肯定的評価は、全校では第1回とほぼ差はありませんでしたが、3年生は放課後に学校で自主学習に取り組むなど、受験を意識し熱心に机に向かう姿も見られ、肯定的評価が第1回より20%増加しました。しかし、全校で約4割の生徒が低い評価で回答しています。家庭学習の習慣化が課題といえます。



<保護者アンケートの結果から>

- 「お子さんは、毎日1時間以上家庭学習に取り組んでいますか」
肯定的評価は、1年生54%、2年生45%、3年生76%、全体では56%でした。生徒の自己評価よりも厳しい評価になっています。有効な時間の使い方を経験からお話しただくなど、ご家庭でも見守りやお声がけをお願いします。





学校生活について

自分も相手も大切に作る生徒が増えました

<生徒アンケートの結果から>

○「学校生活が楽しい」

肯定的評価はどの学年も90%程度で、全体でも87%です。まだ全員が肯定的評価にならなかったのが、今後も生徒の様子をよく見ていきます。

○「『他の人の役に立った』『他の人に喜んでもらった』と感ずることがあった。」


肯定的評価は、1年生88%、2年生80%、3年生82%、全体で83%でした。肯定的評価のうち、4「あてはまる」とした生徒の割合が、どの学年でも第1回より増加しました。行事や係活動などの経験をとおして、実感したものと考えられます。

○「『他の人とかかわることで、お互いを理解したり、認め合うことができた』と感ずることがあった。」

肯定的評価は、1年生94%、2年生92%、3年生90%、全体で92%でした。2、3年生は昨年度第2回より増加しています。かかわり方のスキルを身に付け、自分なりに工夫して他の人とかかわりをもった結果、自己肯定感も高まってきて感ずています。

○「学校行事や道徳の授業、その他の諸活動を通して、人権や差別（いじめを含む）について考え、具体的に行動を起こそうとしたことがあった。」

肯定的評価は、1年生90%、2年生90%、3年生89%、全体で90%でした。1年生は、第1回評価より下がりましたが、授業や諸活動をとおして、自分の行動を冷静に見つめ、省みる力が育ってきたものと思われます。2、3年生は昨年度第2回評価より肯定的評価が増加しました。道徳の授業では、自分の考えを周囲に自分の言葉で表現する場面が多く見られました。



<保護者アンケートの結果から>

○「お子さんは学校生活が楽しんで感ずていますか」

肯定的評価の割合は、1年生86%、2年生67%、3年生87%で、全校で80%でした。

○「お子さんは、学校行事や諸活動、授業などで『友達の役に立った』や『友達に喜んでもらった』など話題にすることが増えたと感ずますか」

全体では78%の方が肯定的に評価していただきました。3年生の保護者の肯定的評価が増加することから、2学期は学校行事で生徒同士が直接かかわる場面が多く具体的に気持ちを実感している様子を、保護者の皆様から参観いただく機会があることでの回答と思われます。

メディアの利用について (メディア：テレビ、パソコン、ゲーム、携帯電話等)

メディアに使われず、メディアを使って賢い生活をしましう

<生徒アンケートの結果から>

○平日の「メディア利用時間」を2時間以内と意識して生活した。

肯定的評価は、1年生64%、2年生60%、3年生29%、全体では53%でした。各学年で、第1回よりも肯定的評価の割合は減少しました。今後も、メディア利用について時間の使い方や生活習慣を含め、講演会などを活用して「メディアに使われない、メディアを使う」より良い利用の仕方について指導していきます。



<保護者アンケートの結果から>

○「お子さんのメディアに接する時間は平日2時間以内ですか」

肯定的評価は、1年生33%、2年生32%、3年生34%、全体では33%でした。一方、「お子さんのメディアの利用状況について把握していませんか」という質問では、全体で約70%のご家庭で時間や内容を把握してくださっています。メディアとのよりよい付き合い方について、みんなで考えていきましょう。

保護者アンケートの自由記述でも、多くのご意見やご要望をいただきました。全体に関するものについて、校内で検討した結果をお知らせします。

ご意見・ご要望	学校からの回答
<p>恐らく何度も問い合わせがあるのでは…と思うのですが、冬期の藤塚方面のスクールバス運用は無理なのでしょうか？</p> <p>バス停を降りてから歩道、横断歩道の無い道を横切り…と思うと不安です。雪が降ってもなかなかスピードを出している車が多いので。</p> <p>そして調度いい時間のバスが無いので、生徒、保護者の負担が大きいかと思うのです。</p>	<p>市の意向により、藤塚方面の冬季バスはコミュニティバスを利用することとなっています。ご意見を踏まえ、市教委が検討してくださった結果、3学期からバス停が長峰沢から紫雲寺公民館前へ変更になりました。これからも地域からの要望として学校からも継続して伝えていきます。</p>
<p>冬期間のバスの利用についてですが、藤塚方面からのバスの乗車、下車場所を紫雲寺公民館前まで可能にして欲しいです。長峰沢下車では距離がありすぎます。公民館前ですと、学校から最短で行けます。検討して下さい。</p>	
<p>上級生との交流がないと聞きました。(教室に行けない等)元々仲の良かった上級生もいるので、交流があっても良いと思う。</p>	<p>教室はその学級に所属している生徒のベースになる場所で、私物も保管してあります。</p> <p>紫雲寺中学校では、生徒が自学級で落ち着いて過ごせるように、他の学年や学級の教室におやみに入りにくいよう指導しています。昼休みなどに、公共スペースで他学年の友人と交流することが可能です。</p>
<p>子どもが体育祭のパネルの担当になり頑張っていたのですが、当日見に行くことが出来ず、学校からの便りで見れると思っていたが写りの悪い(色が違う)写真だったので残念でした。</p> <p>学校指定業者の撮影した写真のクオリティーが低いのに価格が高くて購入に至りません。特に今年の体育祭のスナップ写真は何を撮っているのか全く意味わからない写真ばかりでした。今後選定し直した方がいいと思います。</p>	<p>今年度の体育祭は、天候に恵まれず来場者の制限をさせていただくなど、ご不便をおかけしました。たよりの画像についても室内での撮影で画質が悪く、楽しみにしてくださった方への配慮が足りず、申し訳ございませんでした。</p> <p>業者が販売する写真につきましては、いただいた御意見をお伝えし、改善を求めています。</p>
<p>どの先生が担当してもわかりやすく教えてくださいとありがたいです。</p>	<p>紫雲寺中学校は5教科を担当する教員が複数いるので、各教科で教科経営について話し合って「わかる授業」になるように努めています。授業で分からないところがあったら、いつでも、自分の教科担任だけでなく自分が聞きやすい教職員に質問するようお子さんにお声がけください。生徒の「分かりたい」という気持ちを大切にしていきます。</p>

ご意見・ご要望	学校からの回答
<p>授業を参観致しましたが、自分が授業を受けている感覚になる程、わかりやすく引き込まれる授業でした。</p> <p>良い雰囲気の中、学んでいると感じました。</p>	<p>授業参観にお越しいただきありがとうございます。これからも生徒が「わかった！できた！」を実感できる授業づくりに全教員で取り組んでいきます。保護者の皆様の温かいご意見・ご感想は励みになります。</p>
<p>定期テストの範囲が広すぎて、勉強をする気持ちが後ろ向きです。先生のご負担がありますが、定期テストの回数を増やした方が子どものやる気も成績もアップするのではと思いますが、いかがでしょうか。</p>	<p>定期テストだけでなく、単元テストやパフォーマンステストなど、様々な方法で、スモールステップで学習の定着状況を確認しています。それぞれのテストの目的や時期、範囲を事前に伝え、学校での学習タイムや家庭学習で計画的に学習するように指導しています。</p>
<p>入学してから宿題以外の家庭学習を進んで取り組めていないのですが、本人はどう学習したら良いかがまだ分かっていない様に感じます。</p> <p>今後学習についていけるか心配です。</p>	<p>定期テストだけでなく、日々の授業を大事にし、生徒が自分の学習の定着状況を確認しながら、自分に必要な学習を積み重ねられるように指導しています。ご家庭でもお声がけください。</p>

生徒・保護者アンケートをもとに、知・徳・体の分野ごとに今年度の取組について全教職員で評価し、来年度への改善策を検討しましたので、紹介します。

<「知」の分野>

<ul style="list-style-type: none"> ・1学期よりも一層、生徒が理解できる授業を意識して授業を進めている。授業内容の明確化や、実態に合わせた課題の提示など、丁寧に指導をしているので、効果的だったものに関しては、来年度以降も継続していく。 ・学習タイムで生徒一人一人を支援している教員が増えた。丁寧な声かけが生徒たちの自主学習に繋がっていくように、今後も継続していく。 ・学習タイムの終了時間に関して、一部生徒から疑問の声が挙がった。来年度は年度初めからガイダンス等で学習タイムのあり方、自主学習の進め方などを、生徒も教員も共通で認識した状態でスタートする。

<「徳」の分野>

<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭、合唱コンクールの振り返りは、広報委員会の広報誌や各学年だよりに掲載、生徒・保護者に伝えることができた。「生きるIV」を使った授業についても授業の様子や生徒の振り返りを各学年だよりで家庭にも知らせることができた。そこから、親子で人権問題等について考えるきっかけにもらえるといい。 ・行事の際に、生徒の実行委員長を活用する場面を増やすことができている。しかし、現状は多くの準備を教師がしているため、話し合いや準備の時間をもっと確保するなどして、生徒が主体的に活動できるようにしていく。
--

<「体」の分野>

<ul style="list-style-type: none"> ・運営活動・教育活動ともに、計画通り実施することができた。メディアコントロール週間中の指導と食育に関する指導について、職員アンケートでどちらも前期よりも評価が上がった（メディア 4評価:47%→57% 食育 4評価:27%→57%）。しかし、生徒と保護者のメディア利用時間の評価はどちらも微減した（保護者 35%→33%）。指導や啓発を根気強くくり返ししていくことが肝要となる。

お忙しい中、貴重なご意見をありがとうございました。
 いただいたご意見は今後の参考にさせていただき、生徒のために、より良い紫雲寺中学校を目指して全職員で努力して参りますので、今後ともご理解・ご協力をお願いします。